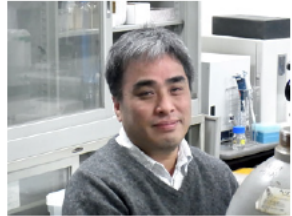


整理番号	HT30008	分野	生物・農学	キーワード	作物生産
------	---------	----	-------	-------	------

研究機関名	北海道大学				
プログラム名	農業をささえる名脇役 ～緑肥作物ってなんだろう？～				
先生(代表者)	平田 聡之(ひらた としゆき) 北方生物圏フィールド科学センター・助教				
自己紹介	日々農場を利用して教育・研究に勤しんでいます。現在は、日本の食糧生産の中心である北海道の栽培環境に適応した低投資・低環境負荷型の作物栽培体系について検討しています。				
開催日時・募集対象	平成30年8月22日(水)	受講対象者	中学生	募集人数	15名
集合場所・時間	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・生物生産研究農場		(集合時間)	9:00	
開催会場	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・生物生産研究農場 住所: 〒060-0811 札幌市北区北11条西10丁目 アクセスマップ URL: http://www.fsc.hokudai.ac.jp/farm/				
内 容					
<p>作物の栽培は土からの養分補給により成り立っており、作物を作り続けることにより土壌の生産力はどんどん低下していきます。緑肥作物は、化学肥料が利用される以前から、作物の生産力を維持するために利用されてきました。このプログラムでは、作物の栽培現場に触れ、緑肥作物の効果について学びます。作物栽培の研究は、短期間で終了するものではなく、栽培を続けていくことによって始めて明らかになることもあります。また、作物栽培は畑の栽培環境を大切に守っていく必要があることを理解することも重要です。このプログラムでは、古くから利用されてきた緑肥作物を通して作物の栽培環境について考え、実際に現場を体験することにより農学研究の考え方と面白さを感じて頂ければと願っています。</p>					
スケジュール			持 ち 物		
8:45～ 9:00 受付(集合場所: 北方生物圏フィールド科学センター・生物生産研究農場)			筆記用具・帽子・長靴・タオル		
9:00～ 9:15 開講式(あいさつ、オリエンテーション)・科研費と本事業の説明					
9:15～ 9:30 ミニ講義「緑肥作物とは」			特 記 事 項		
9:30～10:45 緑肥作物を見よう(成分分析)			<ul style="list-style-type: none"> ・野外作業になりますので汚れてもよい服装で集合してください。 ・お弁当を用意します。アレルギーなどがありましたら事前に連絡してください。 		
10:45～12:00 緑肥作物の効果調べてみよう(収量調査)					
12:00～13:00 昼食休憩・農場の紹介					
13:00～14:00 緑肥作物を育ててみよう(試験区の設置と種まき)					
14:00～14:30 データの回収と今日のおさらい					

14:30～15:00 おやつタイム、フリートーク、アンケート記入	
15:00～15:30 修了式・未来博士号授与	
15:30 終了・解散	

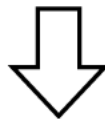
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター学術協力担当 佐藤 優子(さとう ゆうこ)
住所：	〒060-0811 北海道札幌市北区北11条西10丁目
TEL 番号：	011-706-2572
FAX 番号：	011-706-4930
E-mail：	kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp
申込締切日：	平成30年8月3日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
平田 聡之	H24-26	基盤研究(C)	24580363	夏播きカバークロープと不耕起播種による春コムギ初冬播き栽培体系の改善



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。